

「地域連携の集い」

— 地域全体が集結する医療のために —

京都府立医科大学附属病院と京都府医師会では、患者さんの身近な地域にあって頼りになる「かかりつけ医」と、高度で専門的な医療を提供する大学病院が力を合わせて地域の医療を支えていくために、円滑な連携ができるような取組みを進めております。地域医療機関と大学病院が連携することにより提供できる、レベルの高い包括的なケアの実際をご実感いただきたいと考え、共催により下記のとおり「地域連携の集い」を開催いたします。

京都府立医科大学附属病院と地域の医療機関の皆さまとの、お互いに「顔の見える関係」を構築してゆくためにも、ご多用中とは存じますが、是非ともご参加いただきますようお願いいたします。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、Webまたは会場のハイブリッド開催とさせていただきます。

日時 令和5年2月18日(土) 午後2時～4時40分

形式 **ハイブリッド開催(Webまたは会場)(Zoomウェビナー)**

会場 図書館ホール(会場参加の場合 定員100名)

内容 総合司会 京都府立医科大学附属病院 福井 道明 地域医療推進部長

- (1) 開会挨拶 京都府立医科大学附属病院 夜久 均 病院長
京都府医師会 松井 道宣 会長
- (2) 来賓挨拶 京都大学医学部附属病院 宮本 享 病院長
- (3) 新任教授紹介 京都府立医科大学附属病院小児外科 小野 滋 教授
- (4) シンポジウム

テーマ「**地域に根ざした陽子線治療を目指して**」

座長 京都府立医科大学附属病院放射線科 鈴木 弦 准教授

- 1. 日本における陽子線治療の現状と当院の取り組み
京都府立医科大学附属病院放射線科 相部 則博 助教
- 2. 当院における前立腺癌診療と陽子線治療
京都府立医科大学附属病院泌尿器科 白石 匠 学内講師
- 3. 肝がんへの陽子線治療の使いどころ 消化器内科の視点から
京都府立医科大学附属病院消化器内科 片岡 星太 助教

総合討論

- (5) 病院全体の質疑応答(司会 京都府立医科大学附属病院 窪田 健 地域医療連携室長)
- (6) 閉会挨拶 京都府立医科大学附属病院 福井 道明 副病院長

対象 医療関係者(どの職種の方でも参加可能です。)

参加費 無 料

共催 京都府立医科大学附属病院 京都府医師会

申込方法は裏面にあります。

「地域連携の集い」

ご参加には事前の参加登録が必須です。

Web参加の方

・ウェブによる申し込み

下記URLもしくは右記QRコードよりお申し込みください。

<http://tiny.cc/kpumtudoj>

事前参加登録



当日の視聴手順

入力されたメールアドレス宛に当日参加用URLが届きます。

開始時間になりましたらアクセスしてください。

(※参加用URLは no-reply@zoom.us より届きます。)

注意事項

・一医療機関から複数名参加される場合であっても申し込みは一人ずつでお願いします。

・当日までにテスト環境で接続テストを実施いただくことをお勧めしております。

テスト環境URL <https://zoom.us/test>

テスト環境
QRコード



会場参加の方

下記をご記入の上、**2月10日(金)**までに

FAX (075-251-5241) にてお送りください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催形態が変更となる場合がございますのでご了承ください。

※定員オーバーや開催形態の変更の場合、ご記載の電話番号（またはFAX番号）にお知らせします。

「地域連携の集い」会場参加申込み 京都府立医科大学附属病院 地域医療連携室行

医療機関名（施設名）	
住 所	
連絡先電話番号	
連絡先FAX番号	
職 種	
氏 名（姓・名）	